

西東京市 図書館だより

平成20年(2008年) 10月1日

第31号

中央図書館

西東京市南町5-6-11
042-465-0823

保谷駅前図書館

西東京市東町3-14-30
042-421-3060

芝久保図書館

西東京市芝久保町5-4-48
042-465-9825

谷戸図書館

西東京市谷戸町1-17-2
042-421-4545

柳沢図書館

西東京市柳沢1-15-1
042-464-8240

ひばりが丘図書館

西東京市ひばりが丘1-2-1
042-424-0264

編集・発行:西東京市図書館

ホームページアドレス <http://www.library.city.nishitokyo.lg.jp>



上向台小5年 上栗 優紀

図書館に来て、「あれ? 子どもがカウンターのなかで貸し出しをしている」「ふだん見たことのない、若い人が本の配架をしている」など、お気づきになったことはありませんか。

図書館では、子どもから大人まで、さまざまな年代の方に図書館の仕事を体験できる機会を提供しています。図書館が主催事業として行っているのは、二〇〇〇年の子ども読書年を機に始めた「一日図書館員」です。毎年、夏休みに小学校四年生から中学校三年生までの子どもたちを対象に実施しています。

これ以外は、学校等の依頼に応じて行っているものです。一つは、学校の授業の一環である中学生の職場体験です。二つは、大学生が対象です。司書の資格を取る時に実習は必修とはなっていませんが、大学によっては課程に取り入れているところがあり、その学生を受け入れています。また、学生が一定期間、企業等の中で研修生として働くインターンシップ(体験就労)という制度で図書館に来る人もいます。三つは、市内小・中学校の教員研修の受け入れです。

このようにいろいろな方たちに図書館の仕事を体験していただいています。図書館の仕組みを知りたいを通して図書館をより身近に感じていただきたいと願っています。また、利用する側の方たちと一緒に仕事をすることは、私たちにとってよい刺激となっています。

図書館の第一の役割は、市民の知る権利の保障であり、みなさんが求める情報・資料を提供することです。同時に、社会教育機関として、また、地域の中の身近な公共の機関として、若い世代が社会体験を通して自己の生き方を見つめたり、将来の職業を考えたりすることを支援することも大切な役割だと考えています。今年の夏休みは高校生が一人、ボランティアとして図書配架や本の整理の手伝いをしてくれました。これからも、要望に応じていきたいと思えます。

★声の広報をお届けしています。

お知り合いの方でご希望の方がいらっしゃいましたら
谷戸図書館(☎421-4545)へお問い合わせを